

一般質問順序予定表

(令和5年9月定例会)

	10月18日(水)午前10時から	10月20日(金)午前10時から	10月23日(月)午前10時から
1	6番 佐藤喜紀議員	17番 斎藤周議員	12番 富樫覚議員
2	18番 市原栄子議員	4番 遠田敏子議員	5番 伊藤欣哉議員
3	14番 松本国博議員	11番 後藤啓議員	2番 市村浩一議員
4	15番 安藤浩夫議員	23番 佐藤伸二議員	20番 田中斉議員
5	3番 佐藤弘議員	9番 後藤泉議員	1番 大壁洋平議員
6	16番 齋藤直議員		

議会事務局

一 般 質 問 （令和5年9月定例会）

6番 佐藤喜紀 議員

（一括方式）

1 記録的猛暑と少雨による農作物への影響

(1) 収穫量と品質への影響

- ① 水稻
- ② 園芸作物
- ③ 果樹

(2) 情報提供と技術指導について

(3) 経営継続対策

18番 市原 栄子 議員

(一括方式)

1 酒田市立第四中学校区における義務教育の姿について

- (1) 酒田市小・中学校学区改編審議会の答申について
- (2) 児童生徒の成長の中で、義務教育9年間の区切りをどのように考えるか
 - ① 義務教育の小学校6年間、中学校3年間の意義と根拠についてどのように考えるか
 - ② 子どもたちの体と心の成長に寄り添った実践ができるか
- (3) 年齢差による弊害が出るのではないか
- (4) 児童生徒と地域の関わりについてどのように考えるか
 - ① 地域との協働の役割は成長の過程で育むものではないか
 - ア 自治会（町内会）との関わり、地域で子どもを育てる
 - イ コミュニティ振興会と一緒に地域の一員としての役割
 - ② 学童保育所との関係をどのように考えるか

2 本市公用車の事故を削減するための取り組み

- (1) 近年の公用車の事故の状況について
- (2) 安全指導の取り組みについて
 - ① 研修について
 - ② 運転の技術講習について
- (3) 公用車の安全機能向上を図るべきではないか
 - ① 公用車の安全装置整備状況は
 - ② 安全装置が整備された車種への更新の考えについて

14番 松本国博議員

(一括方式)

- 1 光ヶ丘野球場について
 - (1) 整備の必要性
 - (2) 今後の整備計画

- 2 本市消防団について
 - (1) 団員確保と地域間の配置格差是正
 - ① 期限付き消防団員制
 - (2) ポンプ・車両などの機材について
 - ① ポンプ機材の配備
 - ② 大火を想定した消火機材の数
 - (3) 消防団に関わる費用の確保
 - (4) 内水氾濫への対応

15番 安藤浩夫 議員

(一括方式)

1 本市のデジタル変革について

(1) 進捗状況と評価

① 対話型AIの取り扱いについて

(2) 費用対効果の検証

(3) 今後の方向性

2 「なやみ相談SOS」の運用について

(1) 運用状況と分析

(2) 今後の運用方法

3番 佐藤 弘 議員

(一括方式)

1 学校校務員採用の再開を

- (1) 学校教育を支える学校校務員について
 - ① 校務員の立ち位置をどのように考えているか
 - ② 子どもが減っても校地・校舎面積も業務量も減らない
 - ③ 子どもたちとの関わりの大切さ
- (2) 避難所運営との関わり
- (3) 学校校務員採用の再開を

2 やっぱり必要「屋内遊び場」

- (1) 「屋内遊び場」建設の推進について
- (2) 子育て支援にもつながる「屋内遊び場」

3 小学校体育館にも冷房装置の整備を

- (1) 教育の場としての環境整備
- (2) 避難所の機能強化のため小学校体育館にも冷房装置の整備を

16番 齋藤 直 議員

(一括方式)

1 子育て支援の充実について

- (1) 少子化をどう捉えているか
- (2) 子どもの居場所づくりについて
 - ① 学童保育所の現状と課題は
 - ② 学童保育所の待機児童の解消について
 - ③ 不登校児童生徒の現状は
 - ④ 不登校児童生徒への対応は
 - ⑤ フリースクールをどう捉えているか
 - ⑥ 子ども食堂について
 - ア 現状は
 - イ 本市としてどう捉えているか
 - ウ 公共施設での会場確保への支援は

17番 齋藤 周 議員

(一括方式)

1 矢口市政の課題について

- (1) 新年度予算に向けて前市政との違いを出すのか
- (2) 中心市街地の新たな課題について
 - ① マリーン5清水屋跡地対策について
 - ② 「買物弱者」対策について
- (3) 多様な能力が発揮できる幹部の配置について
- (4) 屋内児童遊戯施設の取り組みの考えは

2 市立松陵保育園の統廃合について

- (1) 公立保育園としての役割をどう考えるか
 - ① はまなし学園との交流・通園について
 - ア はまなし学園と松陵保育園と隣接しているからこそ日常を通じて交流ができるメリットをどう考えるか
 - イ 他保育園との交流の今後の考え方について
 - ② 市街地の保育園として役割があるのではないか
 - ア 市街地での保育の必要性を需要と供給のバランスとしてどのように考えるか
 - イ 市街地に一つの公立保育園となることでの小学校と公立保育園の連携が保たれるのか
 - ウ 国の「こども未来戦略方針」を進めるにあたって、人口の多い市街地の公立保育園の存続は必要ではないか
- (2) 子どもたちと保護者に与える精神的な面への影響について
 - ① 転園のストレスや転園後のフォローについてどのように考えるか
 - ア 子どもたちへの転園ストレスについて、専門家などの意見を聞いて科学的に問題がないと言えるのか
 - イ 保護者の精神面へのフォローをどのようにしていくのか

(3) 保護者への負担について

① 経済的負担をどう考えるか

ア 入園料の発生、園服などの購入、保護者会費等、新たな経費負担が出る可能性があるとしているが、新たに生じかねない負担についてどのように考えるか

イ バス通園の経済負担についての考え方

② 転園を希望した場合、保育園選定の優先性についてどのように対応を考えるか

(4) 保育士等の処遇について

① 現在の保育士の体制と今後の対応

② 保育士不足の中で、どのように人材を生かしていく考えか

(5) 保護者の声について

① 保護者からは「せめて今いる子どもたちの卒園まで松陵保育園の存続を」と声があるが、この要望についてどのように考えるか

② 保護者への説明について、今後どのように進めていくのか

(6) 松陵保育園の統廃合の方向性について、もっと早い段階で説明できたのではないか

① 庁議では令和4年11月に松陵保育園の統廃合の方向性が出されていたのならもっと早い段階の説明ができたのではないか

② 2年後に統廃合しなければならない理由はどこにあるのか

4番 遠田敏子議員

(一括方式)

- 1 医療的ケア児と家族への支援の充実
 - (1) 山形県医療的ケア児等支援センターとの連携
 - (2) 医療的ケア児の相談窓口
 - (3) 成長に合わせた受入体制
 - ① 未就学児の受入施設
 - ② 公立小中学校の受入準備
 - (4) 医療的ケア児に対する支援策の充実と課題

- 2 犯罪被害者支援条例の制定
 - (1) 犯罪被害者の相談窓口と支援の重要性
 - (2) 犯罪被害者に対する本市の取組状況
 - (3) 犯罪被害者支援条例制定に向けて

11番 後藤 啓 議員

(一括方式)

- 1 重層的支援体制整備事業について
 - (1) 今年度は移行準備事業
 - ① 移行準備にかかる事業実績は
 - ② 現状の課題・問題点は
 - (2) 庁内連携体制は
 - ① 庁内連携会議の開催状況
 - (3) 多機関協働の取組
 - ① 関係機関との連携の状況は
 - (4) 本市が目指す重層的支援体制の方向は
 - ① 重層的支援体制整備事業を活用して強化すべき点は
 - (5) 移行準備事業から支援体制整備事業へ実施する時期は
 - ① 人的体制の検討は十分か
 - ア 市役所の体制
 - イ 社会福祉協議会の体制

23番 佐藤伸二議員

(一括方式)

1 本市の熱中症対策について

(1) 本市の状況は

- ① 市民に対しての周知の方法は
- ② 救急搬送の状況は
- ③ 災害時要支援者リストの活用は

(2) 対応の状況は

- ① クールシェアスポットの決め方、考え方は
- ② 福祉施設の活用、地域包括支援センターとの連携は
- ③ 熱中症警戒アラートを基本とした市民及び学校現場への対策は

9番 後藤 泉 議員

(一問一答方式)

1 本市の自然・文化を活かす行政施策の課題について

(1) 鳥海山・飛島ジオパーク再認定審査に向けて

- ① 次回審査への課題認識について
- ② 再認定審査へ向けた進捗状況は
- ③ ユネスコ世界ジオパーク認定への課題は

(2) 自然科学系の政策課題について

- ① 自然科学系学習施設の必要性については
- ② 自然科学系学芸員の配置を

(3) 本市の宝の散逸を防ぐ施策は

- ① 相蘇コレクションの今後の保存活用は
- ② 個人所有の貴重な標本や資料等の積極的な寄託を

2 本市の今後の交流事業施策について

(1) 交流都市盟約等をしている都市との交流は

- ① 海外の交流都市との関係は
- ② 国内の交流都市との関係は

(2) 今後の青少年の交流事業はどのように考えているのか

- ① 青少年育成のために積極的な投資を
- ② 本市のPRも含め受入態勢も積極的に

12番 富 樫 党 議員

(一問一答方式)

1 自治会のデジタル化

(1) 自治会の課題

- ① 自治会加入率の現状
- ② 役員の後継者不足

(2) 自治会が事業継承するための支援の必要性

(3) 自治会加入促進のマニュアルやガイドブック

(4) スマートフォンやパソコンから自治会加入の申請

(5) 自治会のデジタル化の有効的な分野

- ① 電子回覧板の導入
- ② 災害時の安否確認

(6) 自治会のデジタル化を進めるための課題

- ① デジタル化のメリットとデメリット

(7) 自治会のインターネット環境整備の支援

5番 伊藤 欣哉 議員

(一括方式)

- 1 学校教育への猛暑の影響について
 - (1) 熱中症対策とそれによる学校教育への影響について
 - (2) 体育館の冷房について

- 2 スマートオーガニックシティ構想について
 - (1) 構想が目指す本市の農業とは
 - (2) 具体的対策について

- 3 山形県農地集積・集約化プロジェクトアクションプランについて

2番 市 村 浩 一 議員

(一括方式)

1 中心市街地の再生について

- (1) 市長が考える中心市街地のあるべき姿とは
- (2) 市長選で訴えた「中心市街地を車がなくても暮らせるまち」とは

2 地域スポーツコミッションについて

- (1) 具体的な考え方について
- (2) 設立にあたっての今後の酒田市体育施設整備方針は

3 歴史・文化・芸術をどのようにまちづくりに活かしていくか

4 飼い主のいない猫対策について

- (1) 現状と対応について
- (2) 不妊去勢手術に対する支援を

5 酒田市政に活かせるニュージーランドで学んだ行政運営は

20番 田 中 齊 議員

(一括方式)

1 松くい虫対策の動向と対策

- (1) 近年の被害状況の推移と令和4年度の処理状況
- (2) 倒木事故の損害賠償責任
- (3) 将来的な拡大予測と対処方針

2 乗合バス・デマンドタクシーの活用策

- (1) 昨年8月の路線改編後の乗車率及び利用状況の概要
- (2) 公共交通アンケート調査結果の評価と課題
- (3) 運転手不足への対応
- (4) 将来的なアクセス確保策
 - ① AIバス・AIカーターの導入可能性
 - ② 路線延長等の市民要望への対応

1 番 大 壁 洋 平 議 員

(一問一答方式)

1 酒田市沖の洋上風力発電について

- (1) 洋上風力発電が実現した場合を想定したメリット・デメリット
- (2) 本市のスタンス
- (3) 関係各所の理解状況
- (4) 現在の進捗状況と今後の流れ
- (5) 市民への説明は
- (6) 研究機関の誘致
- (7) 本市の独自課税は可能か

2 酒田港の基地港湾指定について

- (1) 基地港湾指定によるまちのメリットは
- (2) 現在の進捗状況と今後の流れ
- (3) 基地港湾指定の課題
- (4) 県と国を連携させ、指定を加速させるには